

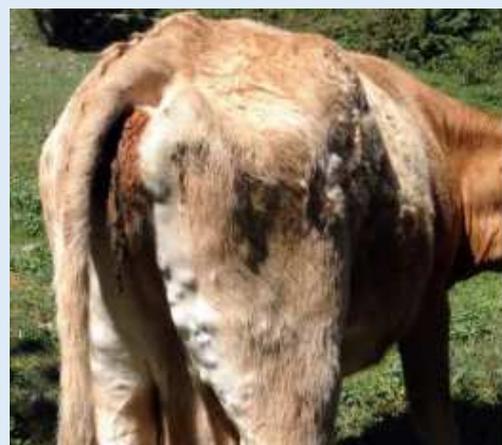
ランピースキン病の発生について(続報)

2024年11月6日、福岡県で本病の発生が確認された以降、現在までに福岡県8農場(乳用牛7農場、乳・肉用牛1農場)、熊本県1農場(乳用牛)で発生が確認されています

詳細は農水省
ウェブサイトを
ご覧ください



写真出典:FAOウェブサイト



福岡県では家畜伝染病予防法第6条第1項の規定により発生農場から半径20km以内の福岡県内の牛について本病のワクチン接種が11月21日より開始されました

※当該ワクチンを接種された牛については、その牛肉をアメリカ合衆国に輸出することができません

感染拡大を防止するために…

- ✓ 毎日の健康観察、早期発見、早期通報
- ✓ 害虫(特に媒介する吸血昆虫)の防除(殺虫剤の散布など)
- ✓ 他の畜産関係施設で使用した飼養器具を持ち込まない
- ✓ 消毒の徹底(消毒用エタノール、逆性石鹼など一般的な消毒薬が有効)
- ✓ 導入元の衛生状況の確実な確認

家畜に異状があれば、すぐに家畜保健衛生所へ連絡をお願いします!

飛騨家畜保健衛生所(飛騨総合庁舎内)

〒506-8688 高山市上岡本町7-468

TEL:0577-33-1111(内線403) FAX:0577-32-9019

E-mail:c24508@pref.gifu.lg.jp

※閉庁時には案内メッセージに従って対応をお願いします。

飛騨家畜保健衛生所
家畜衛生情報は
こちら⇒

